

別紙 1

1. 市町村からの情報（抽出対象個人情報）について

(1) ファイル形式

c s v ファイルのカンマ区切り

(2) ファイルフォーマット

番号	項目名	桁数	文字タイプ	内容
1	地方公共団体コード	6	半角英数	6桁の地方公共団体コードをセットする。
2	個人区分	1	〃	1：住基 2：外国人
3	個人番号	16	〃	個人を特定する番号を左詰めで設定する。※標準システムに提供している住基異動ファイル及び外国人異動ファイルと同様の個人区分コード及び個人番号を設定してください。
4	漢字氏名	40	漢字	(漢字) 全角で設定する。
5	カナ氏名	40	〃	(カナ) 全角で設定する。
6	生年月日	7	半角英数	年号＋6桁（和暦）
7	性別	1	〃	1：男 2：女
8	郵便番号	7	〃	ハイフンなし
9	住所（漢字）	60	漢字	(漢字) 全角で設定する。

(例)

```
472018,1,00000001,後期 太郎,コウキ タロウ,3101010,1,9001111,うるま市……
472018,1,00000002,後期 花子,コウキ ハナコ,3101011,2,9001114,うるま市……
```

【作成上の注意点】

1. ファイルの形式はC S V、文字コードはS h i f t _ J I Sとします。
2. 各項目の形式は、属性に準じ、カンマ区切り、ダブルコーテーション無しで作成してください。

(3) ファイル名称

ファイル名称は、地方公共団体コード ＋ “_KJN_BNG.CSV” とする。

(例) 472018_KJN_BNG.CSV ……半角英数

(4) 受付

提供を受けたい被保険者情報をファイルフォーマット形式で作成し、期限までに d フォルダーへ格納してください。（期限は別紙 4）

※ 情報提供は、月一回とします。

2. 標準システムからの提供情報（被保険者情報）

（1） ファイル形式

c s v ファイルのカンマ区切り

（2） ファイルフォーマット

別紙「被保険者マスタ情報（個人番号付加）フォーマット」を参照

（3） ファイル名称

“作成日付” + “_” + “保険者番号” + “_被保険者マスタ.csv”

（例） 20080616_39472014_被保険者マスタ.csv

3. データの受け渡し方法

- （1） 市町村端末（後期高齢標準システム）と広域管理端末によるDフォルダー間での送受信となります。

※データの取り扱いについては、十分に注意してください。

4. 制限事項

- （ア）被保険者情報は、処理実行時のD B最新情報となります。（履歴での抽出は不可）
- （イ）キー情報（地方公共団体コード、個人区分、個人番号）で突合しない場合は抽出対象外となります。
- （ウ）提供する情報の漢字項目については、UTF-8 でのご提供となります。
- （エ）ヘッダ及びトレーラレコードは提供いたしません。データレコード（レコード区分”2”）のみのご提供と致します。
- （オ）標準システムの被保険者マスタ作成にて出力される情報をもとに、提供情報の抽出を行います。
- （カ）システム運用上（高額療養費等）締切日以降は、被保者情報等を提供できませんので、市町村からの情報（抽出対象個人情報）は、別紙2の締切日を厳守とします。

【問い合わせ先】

沖縄県後期高齢者医療広域連合
事業課 G2 担当：仲地・和宇慶
TEL：098-963-8013
FAX：098-964-7785